

なかね 大 NEWS

VOL. 4
2020. 01

一人のために、未来のために！
子どもの命と笑顔を守ります！

令和元年第4回定例会

令和元年第4回港区議会定例会が、11月27日から12月6日まで10日間行われました。令和2年度の予算が検討されている中、安全安心のまちづくり、高齢者の生活、子どもたちの未来、そして障がい者（児）をはじめ多様な区民の皆様が生活しやすい港区を目指し、質問に臨みました。

企業と連携したSDGsの取り組みについて

Q 多くの企業が集中する港区だからこそ、区と民間が一体となって機運醸成のために取り組みを行うべき。区長の見解は？

A 次期港区基本計画の策定においては、SDGs（持続可能な開発目標）が掲げる目標を踏まえた計画となるよう検討を進めております。引き続き、2030年までに達成すべき世界の共通目標であるSDGsへの取り組みが広がるよう、企業等多様な主体とともに取り組んでまいります。

「ちいバス」ルート拡充について

Q 高輪ルートでは高齢者の利用が多い済生会中央病院がある「赤羽橋」までの延伸など、地域や利用者からの要望に対して、柔軟かつ適時に見直していく必要があると考えるが、今後、区としてどのように取り組むつもりか、区長の見解は？

A 高輪ルートでは、白金・白金台地域の交通不便地域の解消や、令和6年度の高輪ゲートウェイ駅前の交通広場整備を踏まえ、ルート変更を検討しております。今後も、ちいバスの利便性向上と利用促進に向け、ルート拡充を検討してまいります。

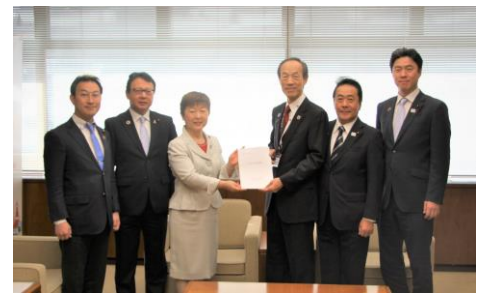
幼児期からの特別支援教育の推進について

Q 本年4月の区立児童発達支援センター開設に伴い、福祉部局と教育委員会が連携を一層強化し、切れ目ない円滑な特別支援教育の推進が期待されるが、教育委員会としてどのように取り組まれるつもりか、教育長の見解は？

A 今後は、区長部局との連携をさらに強化し、就学先の相談だけでなく、幼児と保護者が安心して学校生活を送れるよう、就学先で必要な教育的支援についても検討してまいります。また、発達障害児の運動特性や、遊びを中心とした作業活動の研修を実施するなど教員の特別支援教育に関する専門性を向上させて参ります。

予算要望書を提出！

令和2年度の予算要望書を、港区議会公明党議員団として武井雅昭港区長に提出いたしました。「防災・減災対策」「高齢者・子育て・障がい者（児）への福祉の充実」「中小企業をはじめ地域の活性化」「若者施策の充実」「教育・環境・文化施策の充実」などの分野別で、合計215項目にわたり要望いたしました。要望した項目が、事業に反映されるように令和2年第1回港区議会定例会の予算特別委員会にて質問して参ります。



カーブミラーが着きました！

白金2丁目の三光坂途中のカーブミラーが、歩行者専用で坂を下る車が映らないため、接触の危険があるので改善要望をいただきました。早速担当課に依頼し、10日後に設置が完了しました！



押しボタン機を交換しました！

プラチナ通り上の歩行者用信号の押しボタン機が表示されないのご相談をいただき、担当課に依頼したところ、3日後に新しいものと交換されました！



実現

みなさまの声をカタチにしました！

食品ロス削減に向けた取り組みが前進！

港区議会公明党の推進で、未利用食品を回収している人等に配布することで食品ロスを削減する「フードドライブ」の第一号窓口が、昨年4月みなとリサイクル清掃事務所内に開設。10月からは、各地区総合支所と台場分室の6箇所の窓口が増設！さらに昨年9月平成30年度決算特別委員会にて、フードドライブに寄せられた未利用食品を地産地商の観点から、区内の「社会福祉団体」などで提供するシステムの構築に取り組むべきと主張。その結果、昨年12月1日より、生活福祉部門とマッチングして未利用食品を提供する事業を開始しました！



重度障がい者の入所施設、特養が新設！

親亡き後も生涯にわたり、地域で安心して暮らすことができる、身体・知的の重度重複障がい者を対象とした施設が、いよいよ令和2年3月南麻布の複合施設内に新設。港区議会公明党は、障がい者団体らの要望を踏まえて、平成21年3月から議会質問などを通して港区へ要望し続けて実現。同施設には、100床の新たな特別養護老人ホームも開設されます！



医療的ケア児や重度障がい児の保育事業が開始！

令和2年1月、医療的ケア時や重度障がい児の専用クラスを備えた区立元麻布保育園が開園。医療の進歩とともに新生児救命率が高まり、チューブによる栄養補給、たんの吸引等医療的ケアを日常的に必要とする乳幼児がこの10年で倍増。こうした方々の生涯にわたるライフステージに応じた支援についての環境整備を質問し続けた結果、この度、保育事業が実施されることになりました！



港区独自のパートナーシップ制度導入へ！

性的マイノリティの方なども含め、誰もが人生を共にするパートナーと家族として暮らすことができる人権を尊重し、区が受け止める制度「(仮称)みなとマリージュ」の条例素案が示されました。港区議会公明党は港区にふさわしいパートナーシップ公的認証制度の東京2020大会前の実施を本年2月の定例会で訴え、港区長より大会前の条例化を目指す、との明確な答弁を得ていたものです！



大ちゃんレポート

SDGs (持続可能な開発目標) って？



SDGs (持続可能な開発目標) とは、2015年に国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます

